



シリーズ 今、気づき、じんけん

## 共に生きる ⑪

# 地域で子どもの 生きる力を支援

生活困窮が原因で十分に学べない子どもたちがいます。困窮世帯の子どもに学習支援を行っている佐藤有里子さんに話を聞きました。

### 塾が安心できる居場所に

私は、人材派遣会社を経営しています。ある日、登録している母親から子どもを塾に行かせることができないという悩みを聞きました。勉強ができなくて、家計も厳しい状況を知りました。高校進学は子どもの将来の選択肢を増やすことにもなると始めたのが無料塾です。始めは生徒2人。毎年、人数が増えていくので、団体を設立し、活動を始めました。

設立から10年、子どもが置かれている厳しい状況は変わりません。経済的困窮は心にも影響を及ぼします。無料塾にも精神的に不安定だったり、自己肯定感が低かったりする子がいます。塾に通ううち、かたくなだった子どもが、笑顔を見せるようになります。仲間や助けてくれる大人がいることを知り、本人にとって安心

久留米市と鳥栖市で無料塾を開催。小学生から高校生まで100人近くが通っています



佐藤有里子さん

特定非営利活動法人「わたしと僕の夢」代表理事。平成22年母子家庭の子どものための無料塾を始める。24年、現在の団体として法人化。昭和42(1967)年生まれ

できる居場所になっているんだと思います。心が安定すると勉強に取り組む姿勢も変わってきます。

### 経験することも学び

生活習慣を身に付けることや社会と触れる経験も学びです。勉強だけでなく、さまざまな経験ができることも大切だと考えています。社会的なマナーを学んだり、経営者の話を聞いたりする機会を設けています。さまざまな人に出会い、多くの経験をすることで、将来の選択肢は増えます。無料塾でたくさん経験してほしいという思いで取り組みを続けています。

### 夢を持てる子どもに

どのような境遇の子どもでも、夢を持ってほしいと思います。夢を持つには生きる力が大事。学ぶことで生きる力を身に付けてほしいと無料塾を続けています。続けてこられたのは、私たち団体と市や協力企業などが一緒に取り組んできたからだと考えています。企業には職業体験の受け入れや、個人からは塾で使用する教材などの提供など、子どもたちを支えてもらっています。より多くの人に関わることで、支援できることも増えます。今後も地域で子どもの生きる力を支えていきたいです。

◎子ども政策課

(☎0942・30・9227、FAX 0942・30・9718)



## ケイリンで世界へ 自転車 祐誠高校2年 池田瑞紀選手

福岡県のタレント発掘事業をきっかけに、高校から自転車競技を始めました。家族や先生のサポートもあり、令和2年度は全国高校選抜自転車競技大会の複数種目で入賞しました。8月のインターハイでは、トラックレースで日本一を目指します。高校卒業後は、競輪選手養成所に入所し、プロ競輪選手を目指します。将来はオリンピックで金メダルを取りたいです。

学校終了後、久留米競輪場で練習する池田選手

【自転車】 ■金田舞夏(福岡県自転車競技連盟) ■池田瑞紀(祐誠高校2年) 【柔道】 ■中野智博(早稲田大学1年) ■井手凱王(天理高校2年) ■桑原悠吾(福岡大学付属大濠高校3年) 【車いすテニス】 ■久保下郁弥(岡山理科大学1年) 【水泳】 ■米盛夏希(中央大学1年) ◎体育スポーツ課(☎0942・30・9226、FAX 0942・30・2259)

【水泳】 ■米盛夏希(中央大学1年) ◎体育スポーツ課(☎0942・30・9226、FAX 0942・30・2259)

# 世界へ羽ばたく 若い7人を応援

トップアスリート「強化指定選手」を認定



# 書かない、待たない スマート窓口

異動受付等窓口支援システムが稼働



8月2日(月)から、市民課、総合支所市民福祉課、市民センターで「異動受付等窓口支援システム」を導入します。引越など住所変更の際に必要な転入転出届など、窓口での手続きが簡単になります。事前にパソコンやスマホを使って必要事項を入力するとQRコードが発行されます。その上で市役所に行き、窓口の端末でQRコードを読み取り、タブレットに電子ペンでサインすると手続きは完了。支援システムには、市ホームページや公式LINEから接続し、利用が可能です。

また、支援システムで手続き後は、住民票の写しの交付や国民健康保険などの申請書類を何度も書かなくていいように、基本情報を印字した書類を渡します。記載台で記入する時間も、窓口の待ち時間も短縮され、コロナ禍で窓口の密集回避にもなります。ICTを活用することで、皆さんの負担を軽減し、さらなる市民サービスの向上につなげていきます。

事前に氏名や住所を入力し、窓口で電子ペンでサインすると手続きが完了します



事前に氏名や住所を入力し、窓口で電子ペンでサインすると手続きが完了します

